

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)(有)村上ポーターリー GPセンタ	階数	地上2F
建設地	兵庫県姫路市相野	構造	S造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	0 人
地域区分	6地域	年間使用時間	0 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	
竣工年	2022年2月 予定	評価の実施日	2021年5月10日
敷地面積	6,872 m <sup>2</sup>	作成者	
建築面積	3,486 m <sup>2</sup>	確認日	2021年5月12日
延床面積	3,874 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Q のスコア = 2.7

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

**LR 環境負荷低減性** LR のスコア = 3.2

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
工場エリアと事務所エリアを明確に分け、明確な利用経路とすることで、建物のサービス性能向上をに取り組みました。	
<b>Q1 室内環境</b> 内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用しました。	<b>Q2 サービス性能</b> 給排水配管について、更新必要間隔が長期の材料を採用しました。
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 周辺の街並みに調和するような建築デザインに配慮しました。	
<b>LR1 エネルギー</b> 外皮の熱負荷を高めることで、空調設備などの高効率利用する計画としました。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水型器具の採用等、水資源に配慮しました。
	<b>LR3 敷地外環境</b> 敷地内に十分な駐車スペースの確保と、余裕のある車両動線の計画としました。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される